

# 子宮がん検診の受け方 (平成22年度)

市町村の補助を受けないで受診する



産婦人科施設の受付にお申込みください。  
(自己負担 7,000円 程度)

市町村の補助を受けて受診する



住民登録している市町村にお申込みください。  
(自己負担 無料 ~ 2,500円 程度)

☆無料クーポンで受診する (くわしくは各市町村へお問い合わせください)

住民登録している市町村からクーポン券が送付されます。  
対象者(平成22年3月31日現在)は20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の方々です。

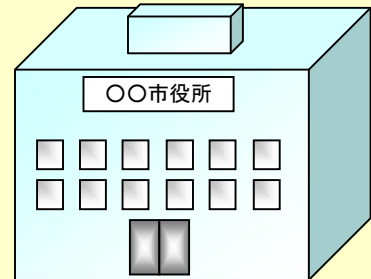
※なお無料クーポンに関しては、平成21年度と同様に実施される予定です。

## お申込みから検診まで

「申込み用紙」  
子宮がん検診を申込みます。  
氏名 対がん協会子

住民登録している市町村に申込みます。  
申込み時期は市町村により異なります。

申込み



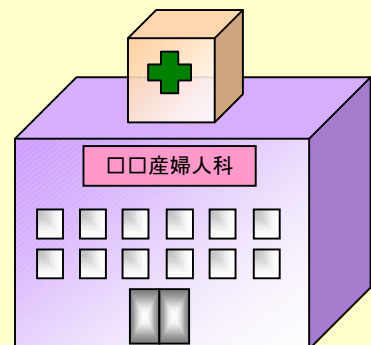
検診時期が近づくと、市町村より受診券が送付されます。

受診券が届く

〇〇市 子宮がん検診  
受診券  
氏名 対がん協会子  
有効期限 \*\*\*\*\*

受診券の有効期限内に、受診券等に記載されている医療機関で受診します。

産婦人科へ



検診の自己負担額は市町村によって異なりますが、概ね2,500円程度で受診できます。